



日本教育メディア学会 第27回 年次大会

大会プログラム

日程： 2020年10月17日（土）～18日（日）
会場： オンライン開催（開催校：岩手県立大学）
岩手県滝沢市巣子 152-52

大会日程

10月17日(土)

- 10:00~12:00 理事会
- 12:30~13:20 総会
- 13:30~14:30 <大会企画1> オープニングセッション 教育現場を触発する教育メディア研究
- 15:00~17:00 一般研究発表Ⅰ, 企画委員会特別セッション「教師のセルフスタディ」

10月18日(日)

- 9:30~11:30 一般研究発表2
- 11:30~12:30 昼食
- 12:30~14:30 <大会企画2> 初等中等教育におけるオンライン授業とデジタルリテラシー
- 14:40~16:40 課題研究
- 16:50~17:20 リフレクション

オンライン開催

- コロナ禍の影響により、年次大会はオンライン開催になりました。
- 参加者（参加登録と参加費のお支払いをいただいた方）にはオンライン開催の専用サイトに入るためのユーザ名とパスワードがメールで送付されます。
オンラインサイト <https://jaems2020.bona.jp/>
- 大会はオンラインサイトにアクセスいただいていることを前提に進めます。オンラインサイトから、各セッションのzoomにお入りいただきます。

年次大会事務局

日本教育メディア学会 第27回年次大会 実行委員会事務局

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 市川尚研究室内

メールアドレス: jaems.taikai2020@gmail.com

○年次大会委員会 委員長: 稲垣忠 (東北学院大学), 副委員長: 堀田龍也 (東北大学)

○大会実行委員会 委員長: 市川尚 (岩手県立大学)

○学会事務局 事務局長: 永田智子 (兵庫教育大学), 副事務局長: 泰山裕 (鳴門教育大学)

プログラム

[Day1] 10月17日(土)

総会	10月17日	12:30~13:20	zoom
----	--------	-------------	------

【S1】大会企画1	10月17日	13:30~14:30	zoom
オープニングセッション：教育現場を触発する教育メディア研究			
登壇者：小柳和喜雄(関西大学)・木村明憲(京都市立梅小路小学校)			
コーディネーター：稲垣忠(東北学院大学)			

一般研究1プログラム	10月17日	15:00~17:00	zoom
------------	--------	-------------	------

- ◎それぞれのセッションでzoom ミーティングが開設されます。
- ◎1件あたり30分(発表20分+質疑8分+交代時間等2分を目安)

【A1】 一般研究1-1 10月17日(土) 15:00~17:00

司会：三井一希(常葉大学)

- AI-1 高等学校情報科におけるプロジェクト活動が学生のTPACKの変容に及ぼす影響要因
山野井優人(関西大学大学院), 小柳和喜雄(関西大学), 久保田真弓(関西大学)
- AI-2 プログラミング教育に向けた教員研修の展望 -認知・非認知的スキルの視点から-
鄧貝奇(北海道教育大学大学院教育学研究科)
- AI-3 STEAM と関わる複合的な学習のデザインの 課題設定と評価方法に関する研究
小柳和喜雄(関西大学)
- AI-4 |人|台情報端末の持ち帰りによる夏季休業中の家庭学習の実践
三井一希(常葉大学), 吉田康祐(静岡市立横内小学校), 細谷国右(静岡市教育センター), 中野生子(東京大学), 佐藤和紀(信州大学)

【B1】 一般研究 1-2**10月17日(土) 15:00~17:00**

司会：竹岡篤永（明石工業高等専門学校）

- BI-1 体育理論授業における「知識構成型ジグソー法」の利用可能性—体育理論の「知識」の特性を手がかりに—

李禧承（桐蔭横浜大学）

- BI-2 オンラインによる指導案作成指導から見えた効果と課題

細川都司恵（金沢星稜大学教職支援センター）

- BI-3 PBL型授業のオンライン版の設計と効果の分析

竹岡篤永（明石工業高等専門学校）

- BI-4 大学版上級ID専門家養成講座の参加者による科目担当教員への授業改善提案

高橋暁子（徳島大学），竹岡篤永（明石工業高等専門学校），市川尚（岩手県立大学），根本淳子（明治学院大学），鈴木克明（熊本大学）

【C1】 一般研究 1-3**10月17日(土) 15:00~17:00**

司会：泰山裕（鳴門教育大学）

- CI-1 「本物」感を大切に情報技術や情報社会を考える授業づくり ～民間企業と連携したドローン体験を授業に組み入れて～

菅原弘一（仙台市立錦ヶ丘小学校），稲垣忠（東北学院大学），菅原翔太（仙台市立錦ヶ丘小学校）

- CI-2 教科横断の資質・能力の育成を支援するカリキュラムマネジメントシステムの検討

稲垣忠（東北学院大学），後藤泰志（新潟大学），泰山裕（鳴門教育大学），豊田充崇（和歌山大学），松本章代（東北学院大学）

- CI-3 シンキングツールの教科等横断的な振り返りによる思考スキルに関する概念的理解への影響

泰山裕（鳴門教育大学），藤倉新（鳴門市立撫養小学校），石原浩一（春日井市立松原小学校），土井国春（東みよし町立加茂小学校），露木新（鳴門教育大学大学院）

【D1】 一般研究1-4

10月17日(土) 15:00~17:00

司会：田島祥（東海大学）

D1-1 学習時のメディア・マルチタスキングにおける個人差の検討

田島祥（東海大学）

D1-2 デジタル・リテラシーとは何か

坂本旬（法政大学）

D1-3 メディア・リテラシー実践のメタ認知自己評価の開発

後藤康志（新潟大学）

【E1】 企画委員会特別セッション「教師のセルフスタディ」

10月17日(土) 15:00~17:00

司会：谷塚光典（信州大学），渡邊光浩（鹿児島女子短期大学）

E1-1 KWL チャート活用による探究的な学びへの支援について

福田匡孝（富山県立魚津高等学校）

E1-2 メタ認知方略を組み込んだ遠隔授業の検討

古本温久（関西大学初等部），黒上晴夫（関西大学）

E1-3 ICT活用指導力の向上を図るためのシステムのアプローチによる教員研修の効果検証

斉田俊平（大阪教育大学連合教職大学院），寺嶋浩介（大阪教育大学連合教職大学院）

E1-4 総合討論

[Day2] 10月18日(日)

一般研究2プログラム

10月18日(日) 9:30~11:30

zoom

[A2] 一般研究2-1

10月18日(日) 9:30~11:30

司会：木村明憲（京都市立梅小路小学校）

A2-1 オンライン朝の会・終わりの会の実施および参加や効果に対する保護者の意識に関する調査

大久保紀一朗（雲南市立木次小学校），佐藤和紀（信州大学），八木澤史子（東北大学大学院），山本朋弘（鹿児島大学），荒木貴之（武蔵野大学），堀田龍也（東北大学大学院）

A2-2 学習者用国語デジタル教科書「本文抜き出し機能」を活用した児童の思考表現パターンの分析

鷹野昌秋（舎人第一小学校），森下耕治（光村図書出版株式会社），中川一史（放送大学），佐藤幸江（元金沢星稜大学），加藤直樹（東京学芸大学），谷川航（小平第三小学校）

A2-3 小学生が主体的・対話的に自らの創造物を評価・改善するアセスメント学習モデルの学習過程の妥当性について検討

木村明憲（京都市立梅小路小学校），黒上晴夫（関西大学）

[B2] 一般研究2-2

10月18日(日) 9:30~11:30

司会：植田恭子（都留文科大学）

B2-1 岩波テレビ番組『たのしい科学』における映画製作者の育成

吉岡有文（無所属）

B2-2 学校放送創始期にみる子どもの教育放送利用方法の理念化 — 「団体聴取」をてがかりとして—

佐藤洋希（九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻）

B2-3 国語科における情報活用能力の育成—大村はまの単元学習—

植田恭子（都留文科大学）

B2-4 家庭における授業前動画視聴を継続させてきた教師の思考 — 中学校数学科・ベテラン教師を対象として—

寺嶋浩介（大阪教育大学）

【C2】 一般研究2-3

10月18日(日) 9:30~11:30

司会：高林友美（サイバー大学）

C2-1 オンライン操作での躰き デザイン原論からの分析

久保田真弓（関西大学），鈴木有香（桜美林大学）

C2-2 単位制度における遠隔授業の今日的な課題—新たな授業形態の登場に着目して—

澁川幸加（京都大学大学院・日本学術振興会）

C2-3 テレビ会議システムにおけるライブ字幕の試行—内容理解のための広範な支援の課題と意義—

高林友美（サイバー大学）

【D2】 一般研究2-4

10月18日(日) 9:30~11:30

司会：佐藤慎一（日本福祉大学）

D2-1 ムーアの交流距離理論の足場かけ総量による再解釈への軌跡

鈴木克明（熊本大学），加藤幸路（熊本大学，サンライトヒューマンTDMC(株)），平岡齊士（熊本大学）

D2-2 コロナ禍におけるオンライン授業での 学生の主体的に学ぶ姿勢を促す要因

科瑤（関西大学大学院），小柳和喜雄（関西大学），久保田賢一（関西大学）

D2-3 正課授業としてのオンライン多国間国際交流プロジェクトの実践

佐藤慎一（日本福祉大学），影戸誠（日本福祉大学）

D2-4 Integrated assessment of citizen self-awareness and critical thinking in Japan and Costa Rica: Through questionnaires and comic analysis

Aaron MENA (Tsukuba University Graduate School)



【S2】大会企画2

10月18日(日) 12:30~14:30

zoom

初等中等教育におけるオンライン授業とデジタルリテラシー

司会 : 市川尚 (岩手県立大学)

話題提供: 三浦敏 (石巻市立大原小学校)

佐々木良彰 (富谷市立あけの平小学校)

金森千春 (芝浦工業大学附属中学高等学校)

指定討論: 堀田龍也 (東北大学)

課題研究プログラム

10月18日(日) 14:40~16:40

zoom

【K1】課題研究1

10月18日(日) 14:40~16:40

「GIGA スクール時代のICT環境・開発・活用」

コーディネーター: 前田康裕 (熊本大学)・中川一史 (放送大学)

KI-1 テスト採点・集計支援システムと教師の指導 - 中学校のテスト採点を事例として -

今野貴之 (明星大学), 中川一史 (放送大学), 山田篤志, 坂本幸代, 菊地秀文 (大日本印刷)

KI-2 情報活用能力の向上を図るコアカリキュラムの開発III

前田康裕 (熊本大学), 田中康平 ((株)NEL&M)

KI-3 コロナ禍のなか一人一台・個別最適化の進展による生徒の変容~長野県坂城高等学校の取組から~

三浦隆志 (ノートルダム清心女子大学非常勤講師・授業デザイン研究所), 稲垣忠 (東北学院大学)

KI-4 ICT環境下における探究学習の成果を確かめる - 「卒業論文」をめぐるオープンダイアログをもとに

山口好和 (北海道教育大学函館校), 白川卓, 郡司直孝, 有金大輔 (北海道教育大学附属函館中学校)

KI-5 小学校のICT活用をモデルとした保育での取り組み

堀田博史 (園田学園女子大学), 佐藤朝美 (愛知淑徳大学), 森田健宏 (関西外国語大学)

【K2】 課題研究 2

10月18日(日) 14:40~16:40

「コロナ禍における高等教育でのオンライン授業の実践と課題」

コーディネーター：村上正行(大阪大学)・岩崎千晶(関西大学)・
渡辺雄貴(東京理科大学)・鄭仁星(国際基督教大学)

K2-1 COVID-19 流行によるオンライン授業の緊急導入に対する大学生の感情と対策の現象論的分析

青木浩幸, 鄭仁星, ダゲン・ジャン・マイア(国際基督教大学)

K2-2 大学生を対象とした制作実習系科目のオンライン授業の実践と課題

西岡貞一(筑波大学), 鈴木佳苗(筑波大学)

K2-3 音楽実技科目におけるオンライン授業の課題と展望

山下真由美(函館短期大学)

【K3】 課題研究 3

10月18日(日) 14:40~16:40

「メディア・リテラシーを育む学習環境の多様性と新展開」

コーディネーター：宇治橋祐之(NHK放送文化研究所)・佐藤和紀(信州大学)

K3-1 テレビドキュメンタリーに対する番組制作者と大学生の意識・態度に関する調査結果の比較

村井明日香(東北大学), 宇治橋祐之(NHK放送文化研究所), 浅井亜紀子(桜美林大学), 齋藤玲(宮城教育大学), 堀田龍也(東北大学)

K3-2 放送局のメディア・リテラシーへの取り組みの変遷

宇治橋祐之(NHK放送文化研究所)

K3-3 メディア・リテラシーの視点からみるコロナ禍以降の小学校におけるオンライン教育の実践事例の検討

手塚和佳奈(常葉大学教育学部), 佐藤和紀(信州大学学術研究院), 三井一希(常葉大学教育学部), 堀田龍也(東北大学大学院情報科学研究科)

K3-4 90年代後半から現在に至る放送局のメディア・リテラシー活動の検証——得られた成果と現在の課題——

松村菜摘子(立命館大学大学院), 中村介(立命館大学大学院)

リフレクション

10月18日(日) 16:50~17:20

zoom